

ごみ焼却灰処理状況

ごみ搬入量の約 13%が焼却灰として残ります。

焼却灰の内、約 15%を溶融処理し、残りの 85%は埋立て処理です。

平成 28 年度ごみ焼却灰処理状況

単位：トン

月	焼却灰発生量	埋立て処理量 (アセック) (ウイズ)	灰溶融処理量 (中部リサイクル)
4	457.43	457.43	0.00
5	661.46	661.46	0.00
6	440.49	440.49	0.00
7	510.24	510.24	0.00
8	863.01	863.01	0.00
9	472.18	472.18	0.00
10	435.78	435.78	0.00
11	533.37	345.61	187.76
12	529.51	51.50	478.01
1	514.04	180.49	333.55
2	486.68	486.68	0.00
3	607.79	607.79	0.00
計	6,511.98	5,512.66	999.32

ごみ焼却灰処理状況の推移

単位：トン

年度	焼却灰発生量	埋立て処理量 (アセック) (ウイズ)	灰溶融処理量 (中部リサイクル)
H26	6,354.04	5,420.08 85.3%	995.44 15.7%
H27	6,415.52	5,417.42 84.4%	998.10 15.6%
H28	6,511.98	5,512.66 84.7%	999.32 15.3%

※アセック：公益財団法人愛知臨海環境整備センター（知多郡武豊町）

※ウイズ：株式会社ウイズウェイストジャパン（民間処理業者、群馬県吾妻郡草津町）

※中部リサイクル：中部リサイクル株式会社（民間処理業者、名古屋市）